

日本はCT保有数世界一もあって、医療放射線被曝量において世界の中で上位にランキングされています。この事実をご存じでしたか？最近厚生労働省もこのこの事実を重く受けとめ、大きく動き始めました。

Merit Medical は以前よりThink Radialの一貫として術者への放射線被曝の軽減の製品を提供しておりますので今回はその製品をご紹介します。まさに 市場の動向にマッチした製品です。

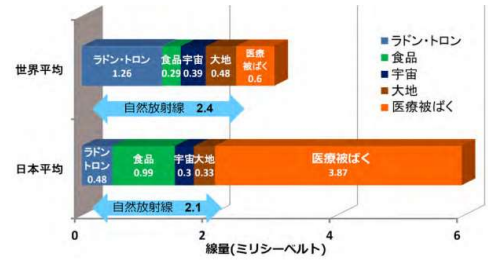


図1 年間当たりの国民が受ける放射線量の世界平均と日本平均  
(出典) 2008年国連科学委員会報告及び生活環境放射線編集委員会「新版 生活環境放射線(国民線量の算定)」, 原子力安全研究協会, 2011年より改変

## Rad Board 2 (Radial Arm Board)

### 放射線散乱防止効果

- 33-44% (術者の腰レベル)
- 21-30% (術者の首レベル)



- 臨床での実用性を考慮し、より小型で洗練されたデザイン
- 放射線散乱防止機能
  - 33-40% (術者の腰レベル)
  - 21-30% (術者の首レベル)
- パイプレン装置での使用が容易
- リバーシブルで再利用可能
- 製品の寸法: 28"/71 cm x 23"/58 cm

Merit Medical Rad Board 2の紹介ビデオリンク先

[https://www.merit.co.jp/product\\_item/fountain/](https://www.merit.co.jp/product_item/fountain/)

